

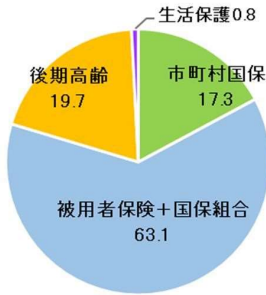
参考資料：2023年度（令和5年度） 島根県の医療費等の状況

使用データ：医療費適正化計画関係のデータセット（2023年度診療分のNDBデータ）

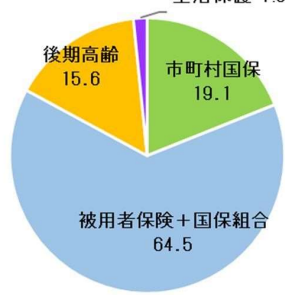
1. 加入者数、レセプト件数、医療費（島根県と全国）

(1) 制度別人口の割合

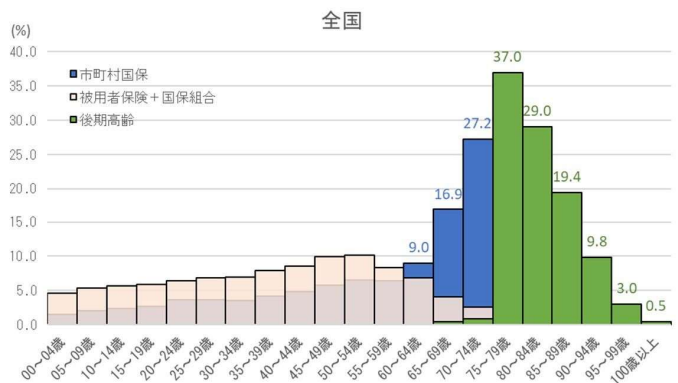
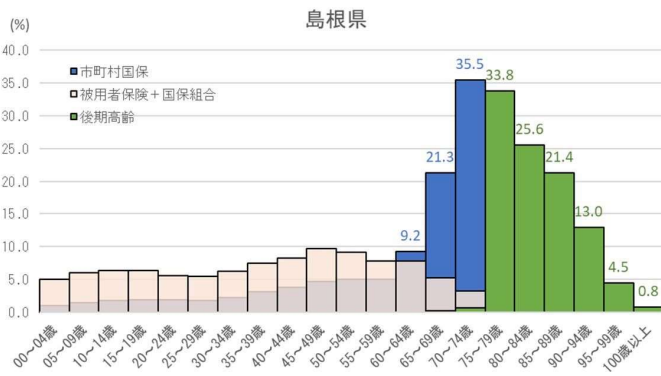
〈島根県〉 制度別人口の割合
【人口(推計) 約95万人】



〈全国〉 制度別人口の割合
【人口(推計) 約1億2,435万人】



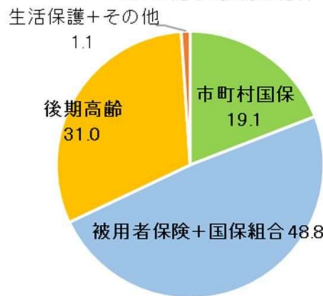
- 制度別人口割合は、被用者保険が約6割、市町村国保と後期高齢者医療がそれぞれ2割で、後期高齢者医療は全国と比べ割合が高い。また、2022年度から示されている生活保護の人口割合は全国よりも低い。
- 制度別の年齢構成を全国と比較すると、市町村国保では60歳以上の占める割合が全国(約50%)と比較して約65%と高く、後期高齢者医療においては、85歳以上の占める割合が高い。



(2) 制度別レセプト件数

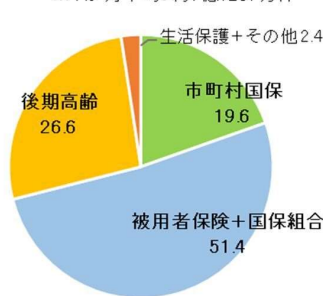
〈島根県〉 制度別レセプト件数の割合
【総件数 約740万件】

※1か月平均: 約62万件



〈全国〉 制度別レセプト件数の割合
【総件数 約13億5090万件】

※1か月平均: 約1億1257万件

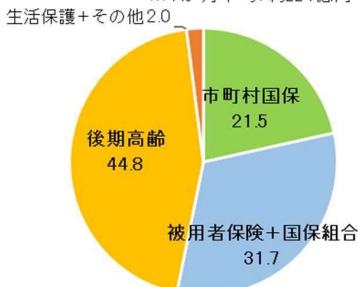


- レセプトの総件数は、約740万件（1か月平均: 約62万件）で、制度別では被用者保険が約5割、後期高齢者医療が約3割、市町村国保が約2割である。

(3) 制度別医療費の割合

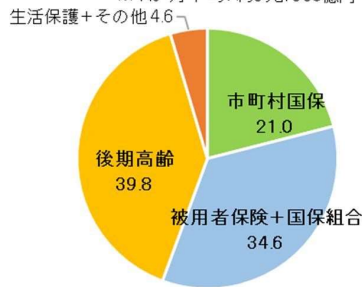
〈島根県〉 制度別医療費の割合
【総額 約2,682億円】

※1か月平均: 約224億円



〈全国〉 制度別医療費の割合
【総額 約45兆5398億円】

※1か月平均: 約3兆7950億円

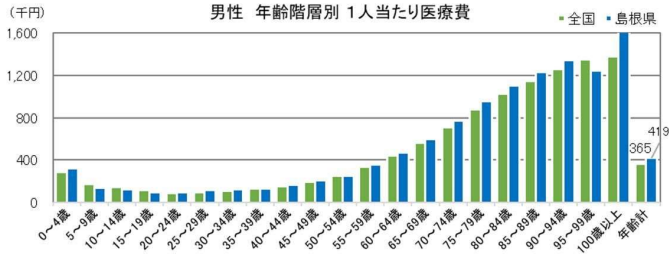


- 医療費の合計は約2,682億円（1か月平均: 約224億円）で、制度別では後期高齢者医療が約45%、被用者保険が約30%、市町村国保が約20%という状況である。

2. 医療費諸率(保険者種別計) (島根県と全国)

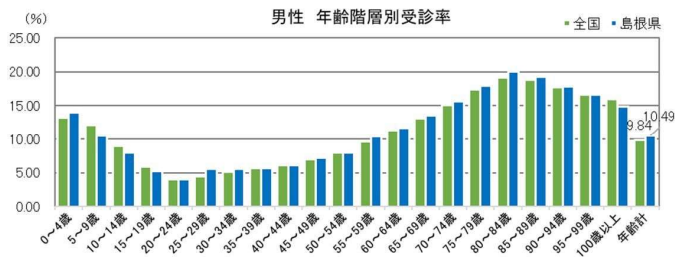
(1) 1人当たり医療費

● 1人当たり医療費は、全年齢では、男女とも島根県は全国よりも高い。全国は20～49歳、島根県は20～44歳で男性より女性が高い。島根県は男性では、55歳以降で全国よりも高く、女性では20～40歳代、前期高齢者世代で全国よりも高いものの、75歳以上では全国を下回る。



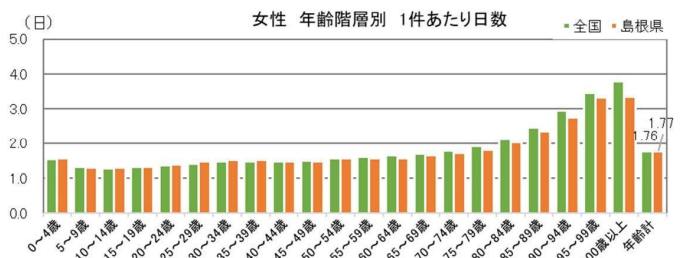
(2) 受診率

● 受診率は、全年齢では、男女とも島根県は全国よりも高い。男女別にみると島根県では、15～74歳で男性より女性の受診率が高く、20～54歳において受診率の男女差が大きい。男性では、25～29歳と55～59歳で、女性では25～29歳での受診率の立ち上がり大きい。



(3) 1件あたり日数

● 1件あたり日数は、男女とも全国と大きな差は認められない。女性では、50歳代以上において全国を下回っている。



(4) 1日あたり医療費

● 1日あたり医療費は、男女とも全国を上回り、男性は40歳代から年齢とともに増加し、全国を上回っている。



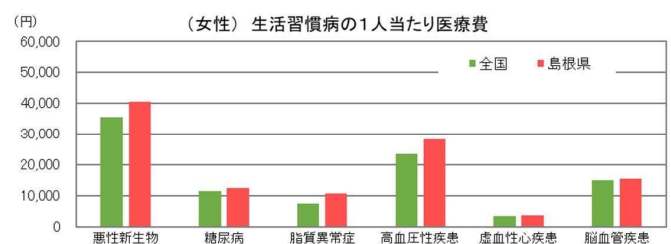
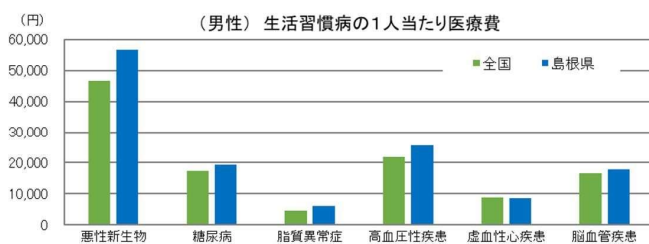
3. 疾病別1人当たり医療費の状況(中分類 上位7疾病) (島根県と全国)

- 制度合計で全国よりも上位に入っている疾患は、男性では「その他の悪性新生物」、「糖尿病」、「腎不全」、「その他の心疾患」、女性では「骨折」、「脂質異常症」である。
- 制度別にみると、国保は「その他の悪性新生物」、被用者保険は「歯肉炎及び歯周疾患」、国保組合と後期高齢者は「高血圧性疾患」、が1位となっている。また、上位の疾患は、多少の順位の変動があるものの、ほぼ毎年上位に入っている。

	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	
全国	制度合計(男女合計)	高血圧性疾患	歯肉炎及び歯周疾患	その他の悪性新生物<腫瘍>	その他の心疾患	糖尿病	骨折	腎不全
	制度合計(男性)	高血圧性疾患	その他の悪性新生物<腫瘍>	歯肉炎及び歯周疾患	糖尿病	腎不全	その他の心疾患	その他の消化器系の疾患
	制度合計(女性)	高血圧性疾患	歯肉炎及び歯周疾患	骨折	その他の心疾患	糖尿病	その他の悪性新生物<腫瘍>	関節症
島根県	制度合計(男女合計)	高血圧性疾患	その他の悪性新生物<腫瘍>	その他の心疾患	骨折	糖尿病	歯肉炎及び歯周疾患	腎不全
	制度合計(男性)	その他の悪性新生物<腫瘍>	高血圧性疾患	糖尿病	腎不全	その他の心疾患	歯肉炎及び歯周疾患	その他の消化器系の疾患
	制度合計(女性)	高血圧性疾患	骨折	歯肉炎及び歯周疾患	その他の心疾患	糖尿病	その他の悪性新生物<腫瘍>	脂質異常症
	市町村国保(男女合計)	その他の悪性新生物<腫瘍>	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	高血圧性疾患	腎不全	糖尿病	歯肉炎及び歯周疾患	その他の神経系の疾患
	市町村国保(男性)	その他の悪性新生物<腫瘍>	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	高血圧性疾患	腎不全	糖尿病	その他の心疾患	その他の神経系の疾患
	市町村国保(女性)	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	高血圧性疾患	歯肉炎及び歯周疾患	その他の悪性新生物<腫瘍>	関節症	その他の神経系の疾患	糖尿病
	被用者保険(男女合計)	歯肉炎及び歯周疾患	高血圧性疾患	その他の悪性新生物<腫瘍>	その他の消化器系の疾患	糖尿病	その他の神経系の疾患	脂質異常症
	被用者保険(男性)	歯肉炎及び歯周疾患	高血圧性疾患	糖尿病	その他の悪性新生物<腫瘍>	その他の消化器系の疾患	その他の神経系の疾患	その他の心疾患
	被用者保険(女性)	歯肉炎及び歯周疾患	高血圧性疾患	乳房の悪性新生物<腫瘍>	乳房及びその他の女性生殖器の疾患	その他の妊娠、分娩及び産じょく	その他の悪性新生物<腫瘍>	その他の消化器系の疾患
	国保組合(男女合計)	高血圧性疾患	歯肉炎及び歯周疾患	その他の悪性新生物<腫瘍>	その他の消化器系の疾患	糖尿病	その他の心疾患	その他の神経系の疾患
	国保組合(男性)	高血圧性疾患	その他の悪性新生物<腫瘍>	歯肉炎及び歯周疾患	その他の心疾患	その他の消化器系の疾患	糖尿病	腎不全
	国保組合(女性)	歯肉炎及び歯周疾患	高血圧性疾患	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	その他の先天奇形、変形及び染色体異常	関節症	その他の神経系の疾患	乳房の悪性新生物<腫瘍>
	後期高齢(男女合計)	高血圧性疾患	骨折	その他の心疾患	その他の悪性新生物<腫瘍>	糖尿病	脳梗塞	腎不全
後期高齢(男性)	その他の悪性新生物<腫瘍>	高血圧性疾患	その他の心疾患	腎不全	糖尿病	脳梗塞	その他の呼吸器系の疾患	
後期高齢(女性)	高血圧性疾患	骨折	その他の心疾患	脳梗塞	糖尿病	アルツハイマー病	関節症	

4. 生活習慣病1人当たりの医療費の状況 (島根県と全国)

- 男女とも悪性新生物と高血圧性疾患が全国との差が大きい。
- 男女別にみると、悪性新生物と糖尿病は男性の方が高く、高血圧性疾患と脂質異常症は女性の方が高い。



5. まとめ (島根県と全国)

- 年齢調整をかけていないデータであるため、全国と比較では、年齢構成の違いが影響することを考慮する必要があるが、年齢階層別の「1人当たり医療費」は、男性では、ほぼすべての年齢層で高い傾向が見られた。これは、「1日あたりの医療費」、「受診率」が全国と比較して高いことが影響していると考えられる。
- 男性の退職前年齢(55-59歳)での「受診率」増加、45-49歳以降の「1日あたり医療費」の増加が認められ、男女とも高血圧性疾患など生活習慣病の医療費で全国との差が大きいことから、若壮年期からの健診受診、健診後の医療機関受診などの各保険者での取組が必要と考えられる。